

いつの時代も大切な「思いやり」

今年も市内の小学5年生を対象に「思いやり標語」の募集を行い、素晴らしい作品が多数集まりました。一人一人が心の中で思いやりについて考えてくれたことに、心より感謝します。応募作品を通して、改めて現代の小学5年生が持つ温かい心の一端を垣間見られた気がし、感激し、私の心に爽やかな風が流れたように思います。

現代社会はSNSを通じての交流が盛んで、一つ間違えれば思いもしない形で相手を傷つけてしまうことがあります。技術の進歩は便利さを提供してくれてはいますが、人の心を傷つけやすく、生きづらい社会にしまっているのかも知れません。

昔のことわざに「情けは人のためならず」という言葉があります。この真意は「人に向けた情けは、巡り巡って結局は自分のためになる」という意味です。技術の進歩した社会、傷つきやすくなってしまう、生きづらいかも知れない社会でも、一人一人が勇気を持って、思いやりを言葉にし、行動に移して、皆でより生きやすく楽しい社会を作っていきたいものですね。今回、思いやりについて考え、応募してくれた皆さん、本当にありがとうございました。



青少年補導委員協議会
鷹尾 治久副会長

情報けいじばん

お知らせ

「おもいやり標語」

最優秀賞・金賞受賞作品

【最優秀賞】

ありがとう 言っても聞いても 笑顔咲く

米田小学校 宮永 将多

【金賞】

考えよう 言葉一つの せきにんを

高砂小学校 豊嶋 雄士

平等に 優しくしよう 誰にでも

荒井小学校 長濱 希歩

おもいやり やさしいバトン つなげよう

伊保小学校 村尾 夏希

だれにでも 声をかけれる 優しさを

伊保南小学校 福田 晴希

親切は 相手を思う 心だよ

中筋小学校 河本 和可奈

やめようよ 言葉の暴力 笑えない

曾根小学校 山崎 凜

思いやり 仲良くなれる 第一歩

米田西小学校 秋山 こころ

その君 見て見ぬふりでも いじめだよ

阿弥陀小学校 篠島 陽

他人のため 動く一歩が おもいやり

北浜小学校 中原 飛凰

少年非行の現状

少年非行の発生件数は、長く続いた減少から、令和5年度に一気に増加へ転じました。こどもが非行に走らぬよう注意をお願いします。令和6年度も同様に増加傾向が続いています。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
刑法犯少年	3,640	2,575	2,285	1,951	1,792	1,538	1,520	1,420	1,253	1,692
犯罪少年	2,894	1,931	1,710	1,457	1,325	1,055	1,063	944	804	1,037
触法少年	746	644	575	494	467	483	457	476	449	655
不良行為少年	40,582	40,001	36,067	29,500	17,975	15,048	13,484	12,908	13,115	13,703

(兵庫県警察ホームページより抜粋)

※ 刑法犯少年の内、犯罪少年とは14歳以上の犯罪行為をした少年で、触法少年とは14歳に満たないで刑罰法令に触れる行為をした少年のことです。